

サイコパシーの外見は魅力的か？

2015/9/23

喜入暁（法政大学大学院人文科学研究科
心理学専攻）

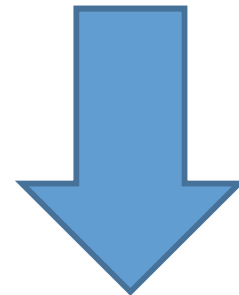
0. 流れ

1. サイコパシーに特徴的なパートナー選択

- 短期的配偶戦略志向

2. 短期的配偶戦略

- 進化的仮説
- 外見の重要性

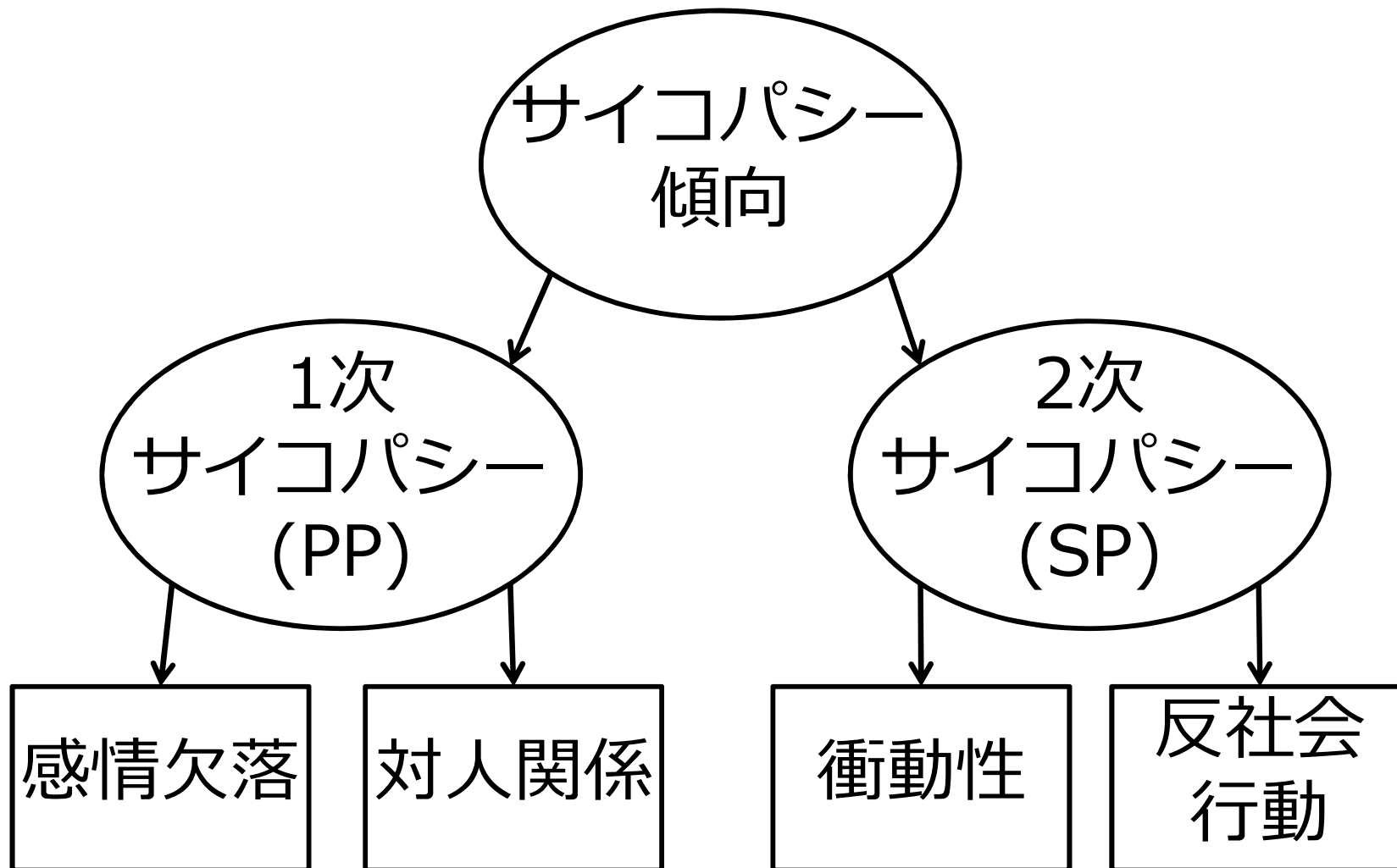


3. 調査研究

- サイコパシーの外見は魅力的か?

1. サイコパシー傾向

1-1. サイコパスとは



1. サイコパシー傾向

1-2. パートナー選択関係の特徴

- 表面的魅力が高い (Holtzman & Strube, 2012)
- ルダス的恋愛スタイル (Jonason & Kavanagh, 2010)
- 性的パートナー数が多い (Visser et al., 2010)
- 複数の相手と性関係 (Jonason et al., 2010)

短期的配偶指向 (Fulton et al., 2010)

1. サイコパシー傾向

1-3. 進化心理学的考察

- サイコパシーの短期配偶戦略は有利な戦略の一つ (Furnham et al., 2013)
- 短期的配偶戦略のために進化した特性 (Jonason et al., 2009)

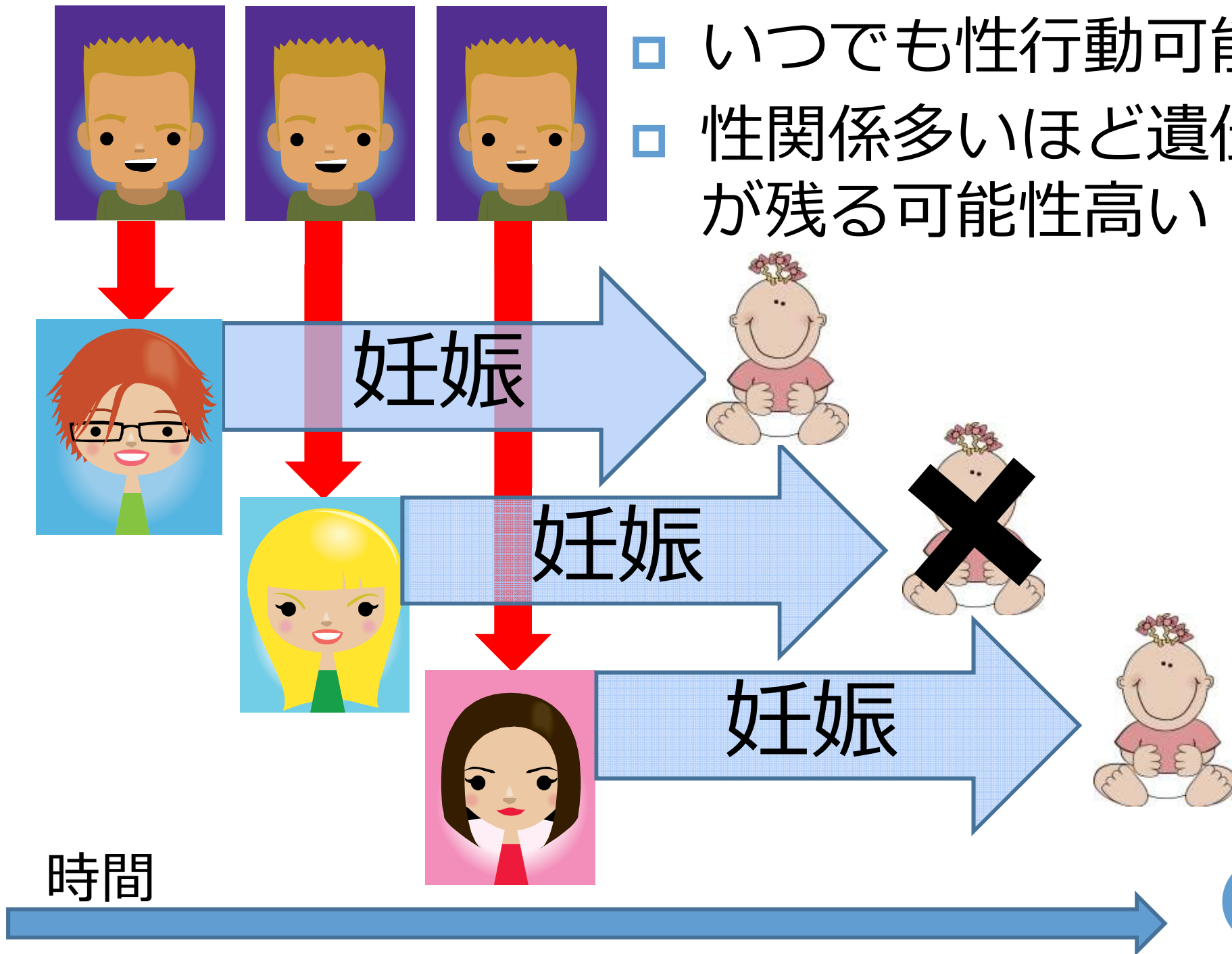
2. 短期配偶戦略

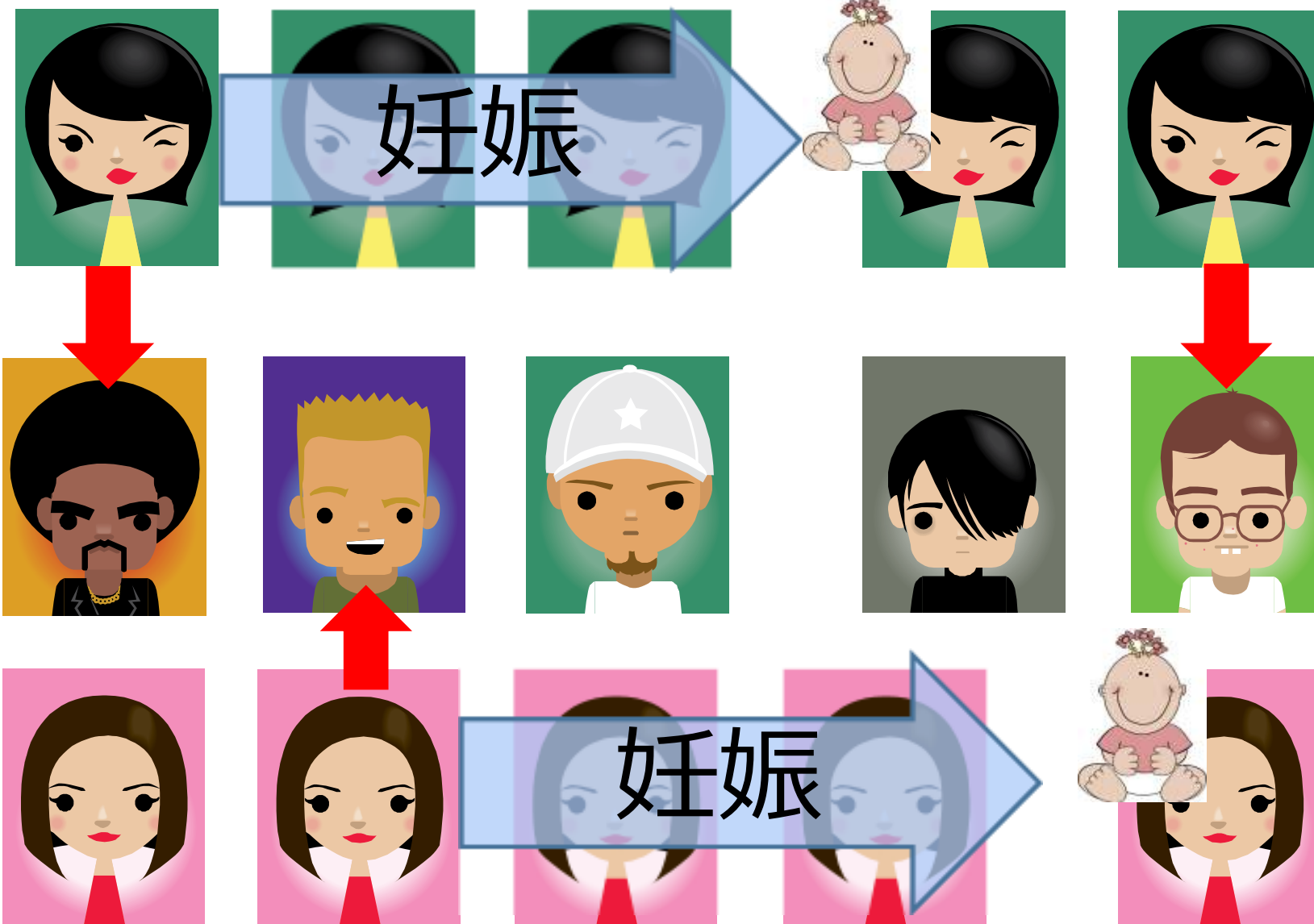
2-1. どのようなもの?

- 短期的配偶
 - 身体だけの関係, 遊びの恋愛, 浮気
- 長期的配偶
 - 結婚, 真剣なおつきあい

- 男性において有利な側面 (Jonason et al., 2009)
- 女性においては基本的に有利ではない
 - ⇔有利な場合もあり (Carter, et al., 2014)

- いつでも性行動可能
- 性関係多いほど遺伝子が残る可能性高い





- 性行動はいつでも可能ではない
- 厳選する必要性

時間



2. 短期配偶戦略

2-2. 進化的観点 (Buss & Schmitt, 1993)

□ 男性

- 短期配偶戦略は有利

□ 女性

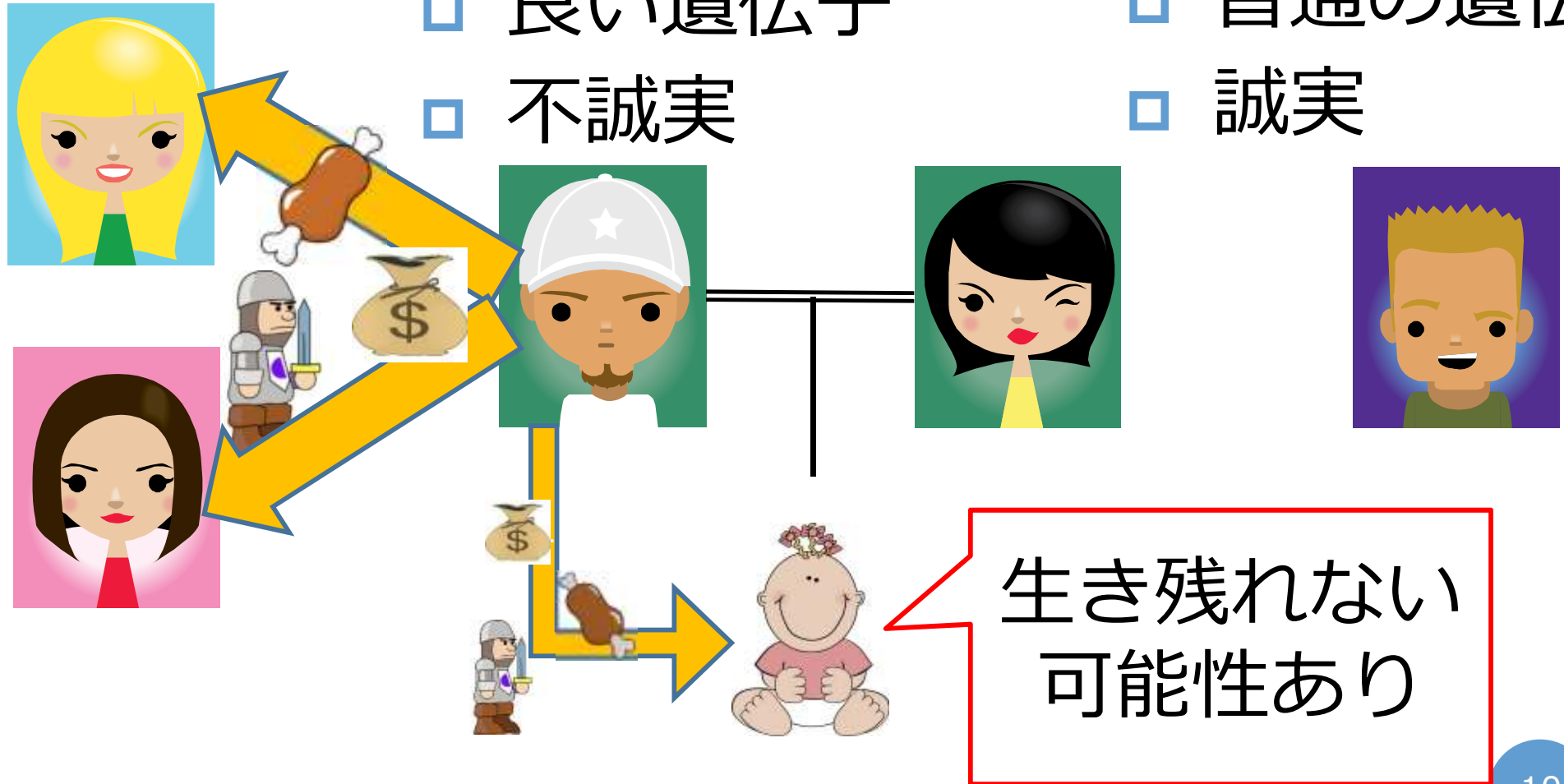
- 短期配偶戦略は有利ではない

□ …ただし

2. 短期配偶戦略 こんな状況を考えてみましょう

- 良い遺伝子
- 不誠実

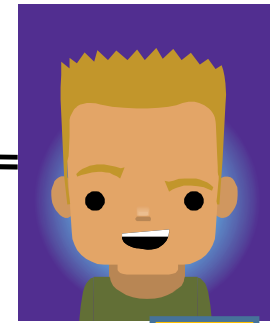
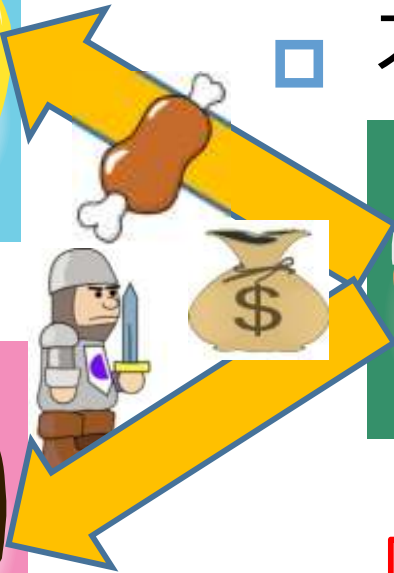
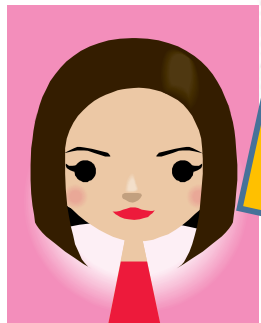
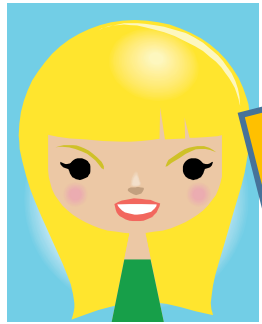
- 普通の遺伝子
- 誠実



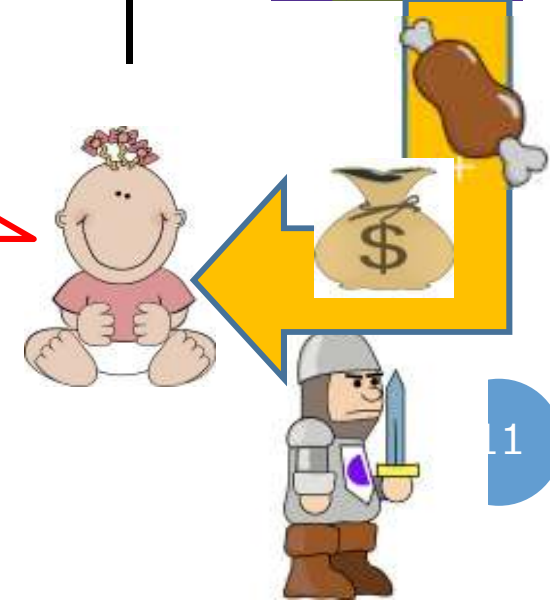
2. 短期配偶戦略 こんな状況を考えてみましょう

- 良い遺伝子
- 不誠実

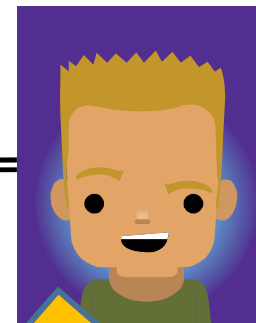
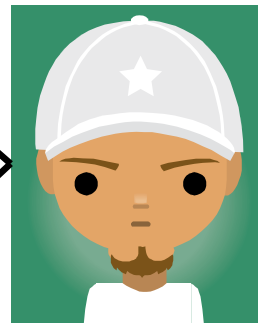
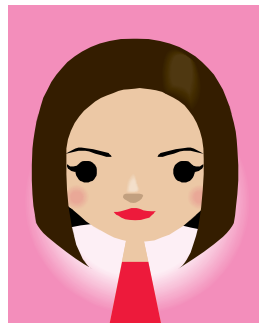
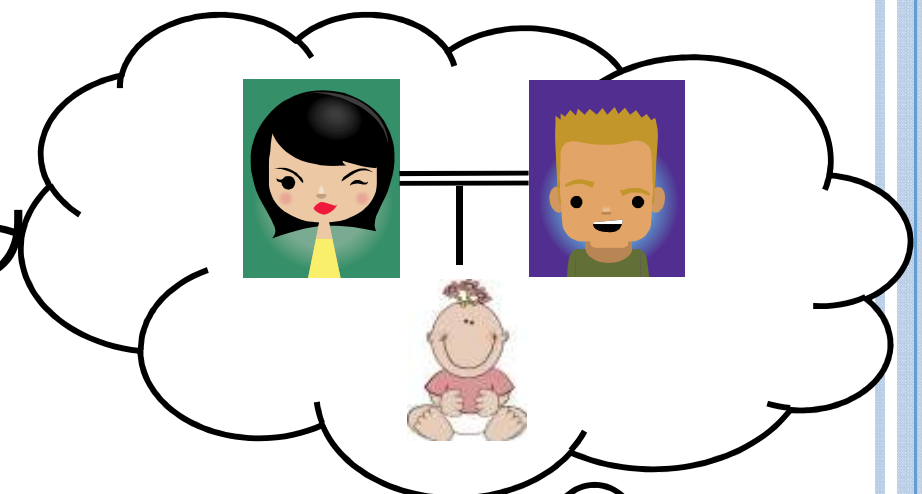
- 普通の遺伝子
- 誠実



とりあえずは
生き残れる



2. 短期配偶戦略 こんな状況を考えてみ



短期配偶

長期配偶



生き残れるし
良い遺伝子



2. 短期配偶戦略

2-2. 進化的観点 (Buss & Schmitt, 1993)

□ 男性

- 良い遺伝子を持つ男性は短期配偶戦略可能

□ 女性

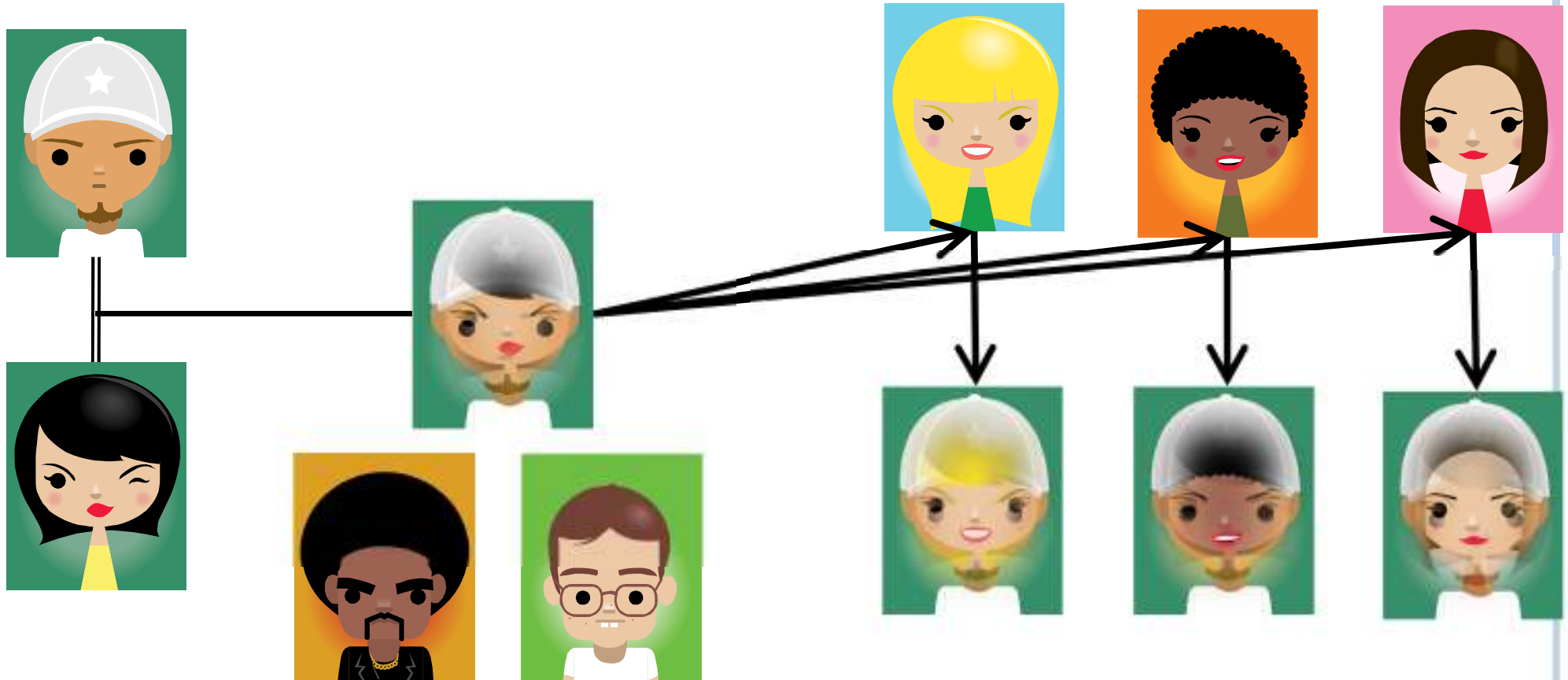
- 良い遺伝子を持つ男性と短期配偶

□ 良い遺伝子とは?

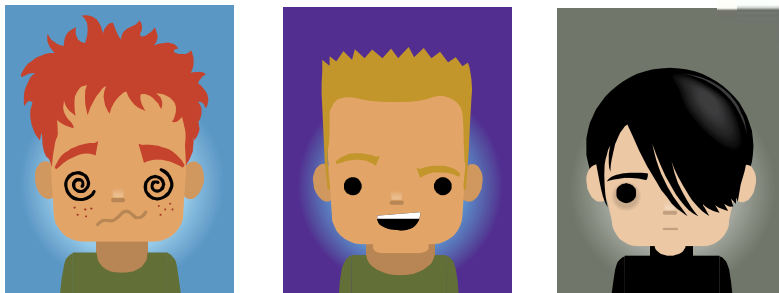
- 男らしい, 筋肉質, 強い, 健康
(Frederick & Haselton, 2007)

2. 短期配偶戦略

2-2. 進化的観点 (Buss & Schmitt, 1993)



□ 遺伝子は遺される



2. 短期配偶戦略

2-2. 進化的観点 (Buss & Schmitt, 1993)

□ 見た目の魅力

– 健康, 強さ, 生殖能力などを反映

- 誠実・フツメン：生まれた子供はふつうレベル
- 不誠実・イケメン：子孫繁栄の可能性大

□ むしろ, このような特徴を魅力的だと判断する個体が生き残ってきた

– 女性の身体魅力も健康/生殖能力を反映

2. 進化心理学

2-2. 進化的観点 (Buss & Schmitt, 1993)

- 男らしい外見, 筋肉質, カッコいい
 - 男性ホルモンに規定される部分がある
 - 男性ホルモン
 - ポジティブ: リーダーシップ, パワーがある
 - ネガティブ: 暴力的, 攻撃性

- 良い遺伝子をもらうだけ
 - パーソナリティや誠実性はどうでもいい

2. 進化心理学

2-2. 進化的観点 (Buss & Schmitt, 1993)

- 身体的魅力が高い個体と短期配偶
 - 男女とも
 - 特に男は明らかに利益がある
 - 身体魅力は健康や生殖能力を反映
 - 遺伝子が残る可能性が上がる

3. 調査研究

3-1. 仮説

サイコパシーの知見
・短期配偶戦略志向

短期配偶戦略の知見
・魅力的な男

(°Д°)



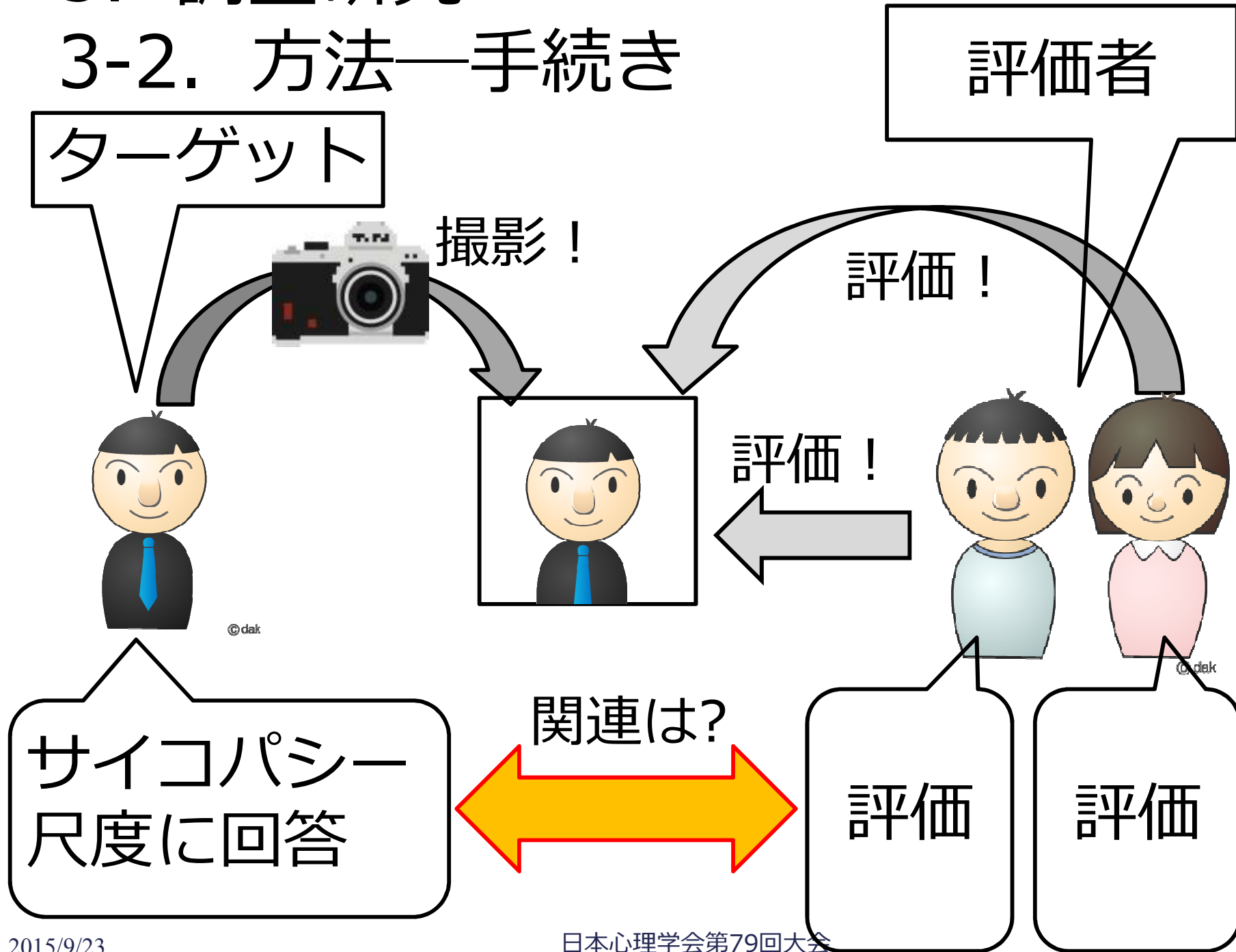
サイコパシーの
外見は魅力的
・特に男性で

(°Д°)

- サイコパシーの外見は魅力的かどうかを検討する。

3. 調査研究

3-2. 方法—手続き



3. 調査研究

3-2. 方法—参加者

□ ターゲット

- 学部生70名（男性37, 女性33）
- $Mage = 19.3 \pm 1.18$

□ 評価者

- 大学院生13名
- 男性5名, 女性8名
- $Mage = 24.7 \pm 2.40$

3. 調査研究

3-2. 方法—使用尺度 (1/2)

- PSPS日本語版 (大隅他, 2007)
 - 1次サイコパシー (Primary Psychopathy: PP)
 - e.g., 人の気持ちを操ることは楽しい
 - 2次サイコパシー (Secondary Psychopathy: SP)
 - e.g., しばしば退屈する

3. 調査研究

3-2. 方法—使用尺度 (2/2)

- 外見からの印象尺度 (オリジナル, 20項目, 7件法)
 - 紳士/淑女 : e.g., 頭がいい, 上品な, 誠実な
 - 親しみやすさ : かわいい, 親しみのある, 若々しい
 - 活動性 : 自身にあふれた, 活動的な
 - セクシー : セクシー, 美しい
 - 関係望ましさ : e.g., 友達になりたい, 交際したい
 - 男性らしさ : 男らしい, 筋肉質 (男性のみ)
 - 女性らしさ : 女らしい, スタイルがいい (女性のみ)

3. 調査研究

3-3. 結果—まとめ

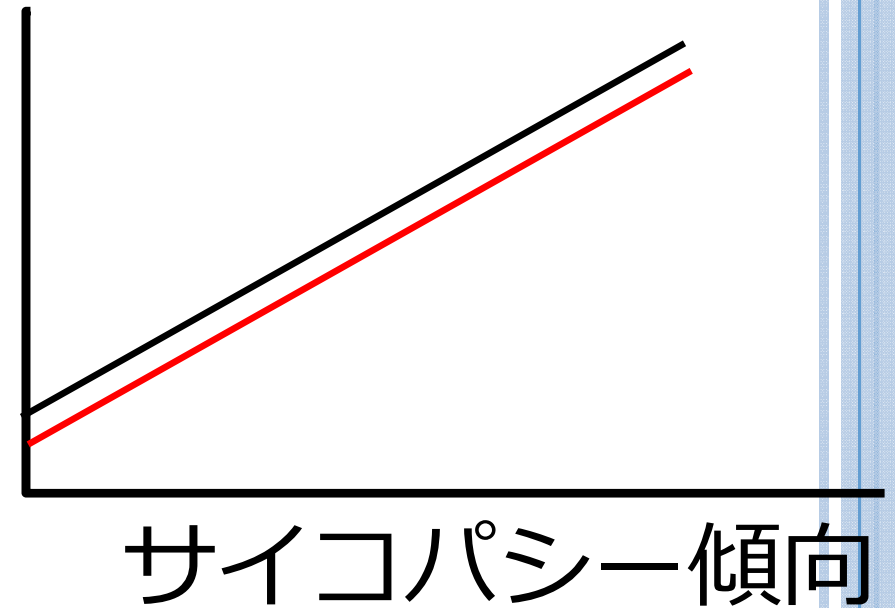
□ 仮説

- サイコパシーと魅力は正の関連
- 特に男性で

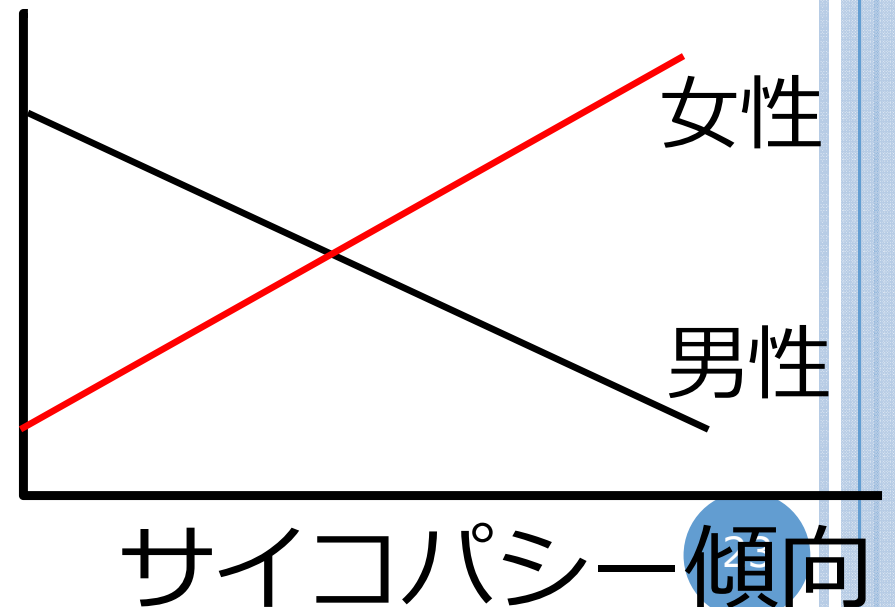
□ 結果

- 男性で負関連
- 女性で正関連

魅力得点



魅力得点

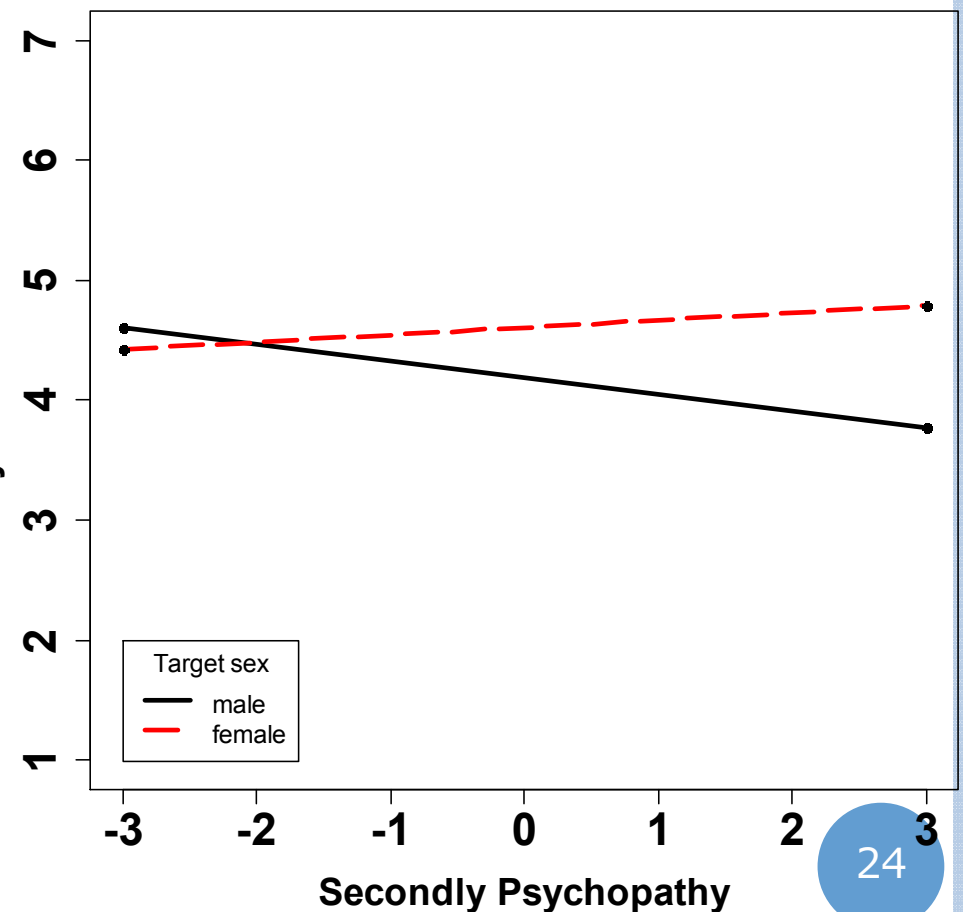
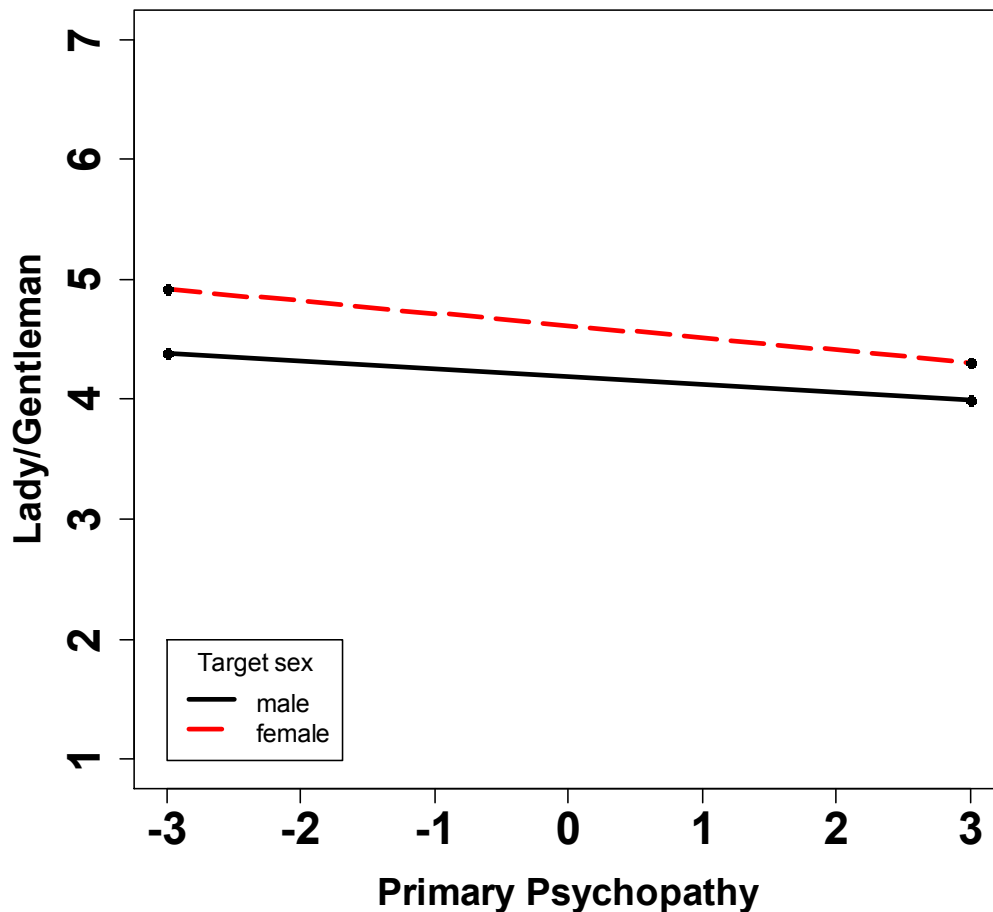


3. 調査研究

3-3. 結果—紳士/淑女 (1/6)

1次サイコパシー (PP)

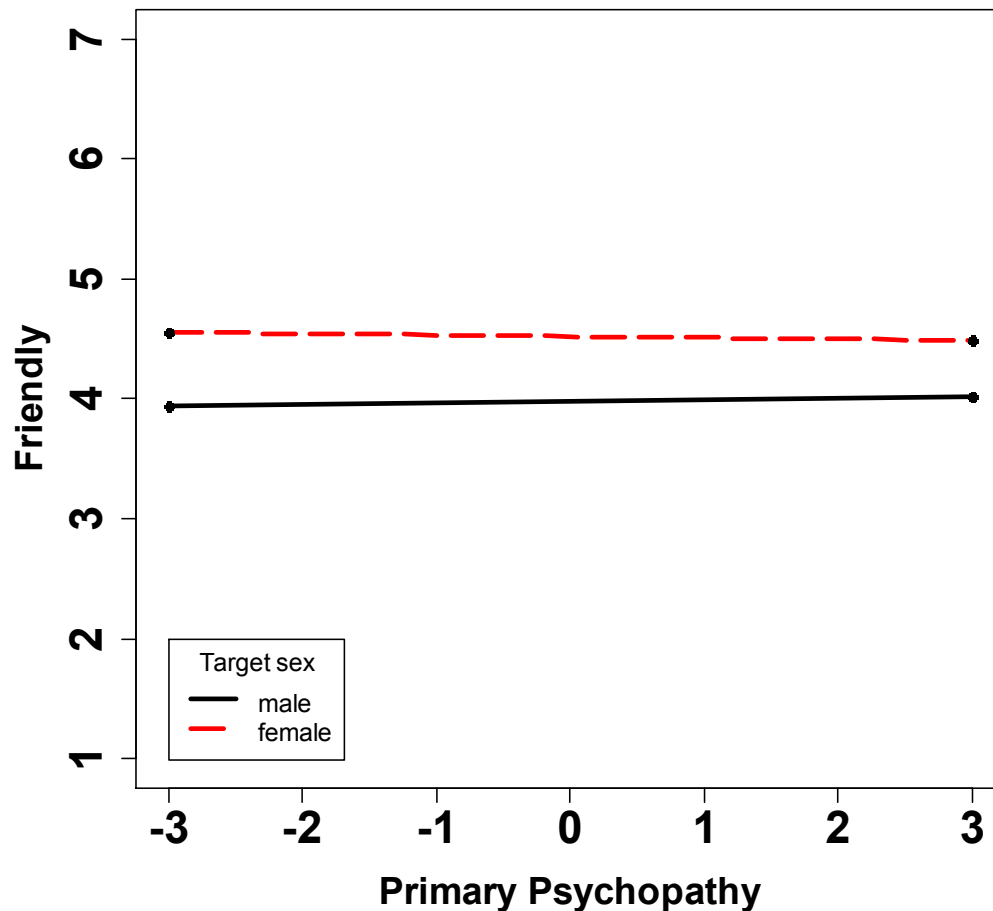
2次サイコパシー (SP)



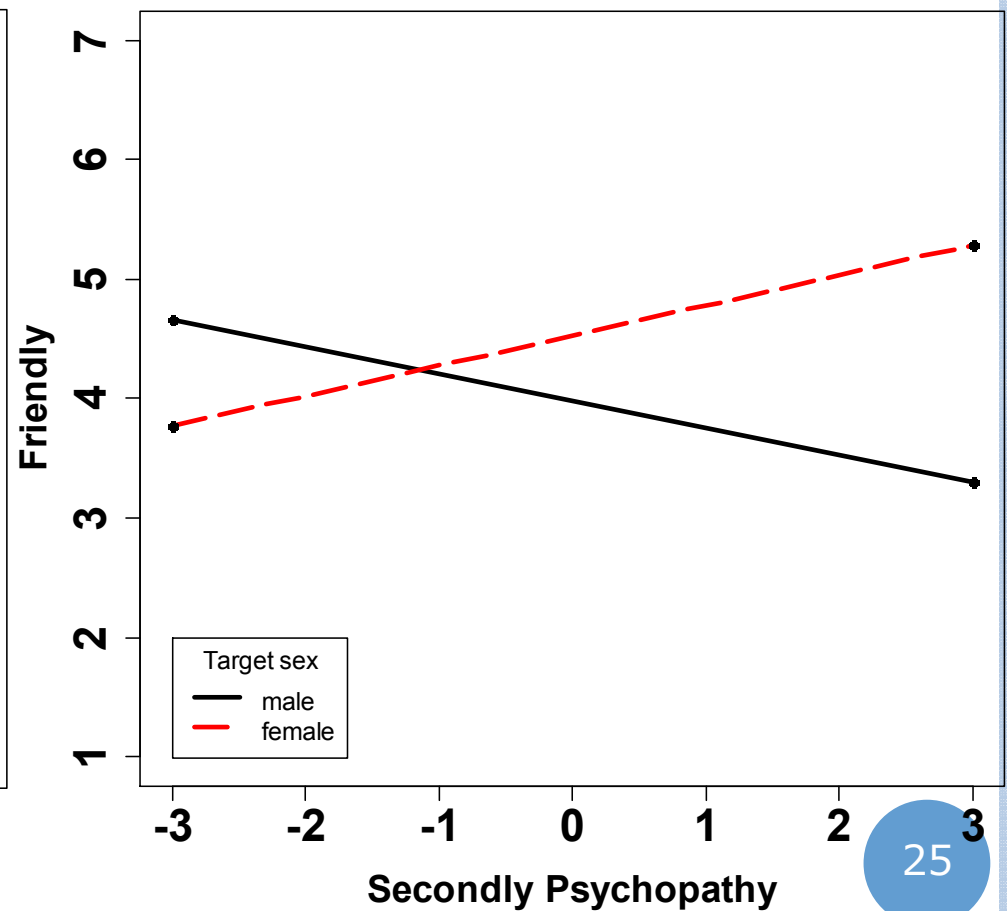
3. 調査研究

3-3. 結果—親しみやすさ (2/6)

1次サイコパシー (PP)



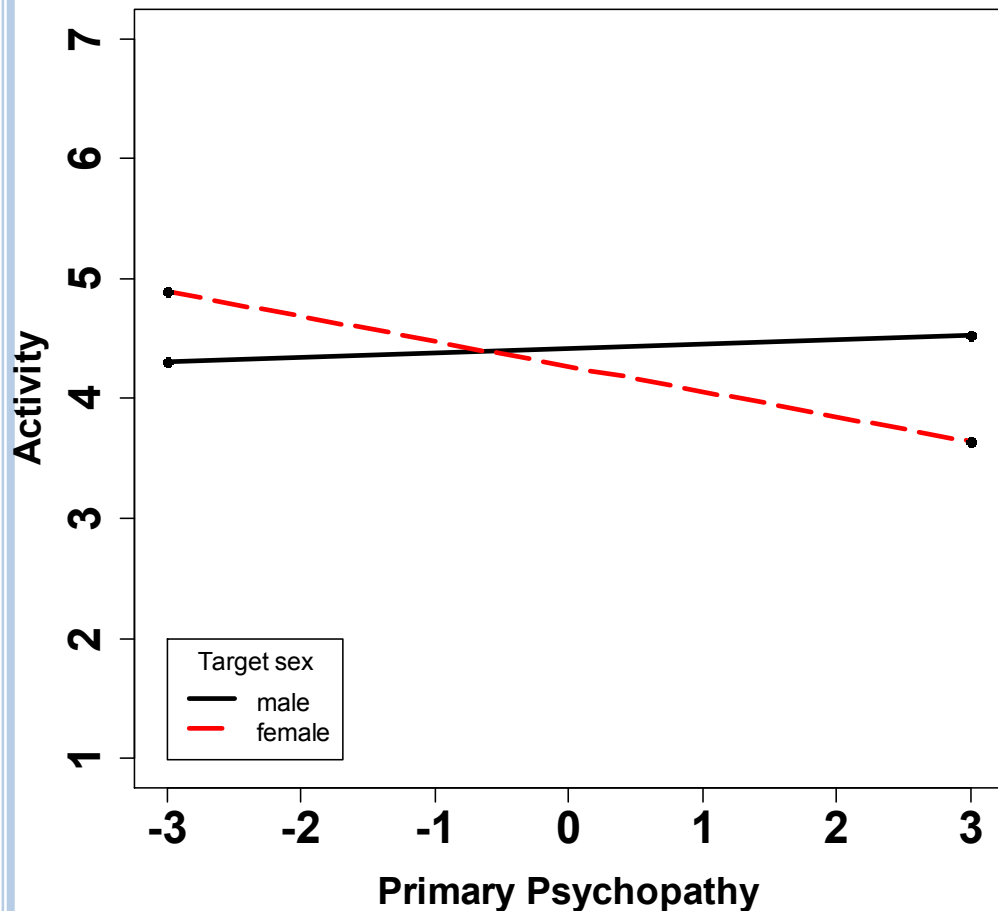
2次サイコパシー (SP)



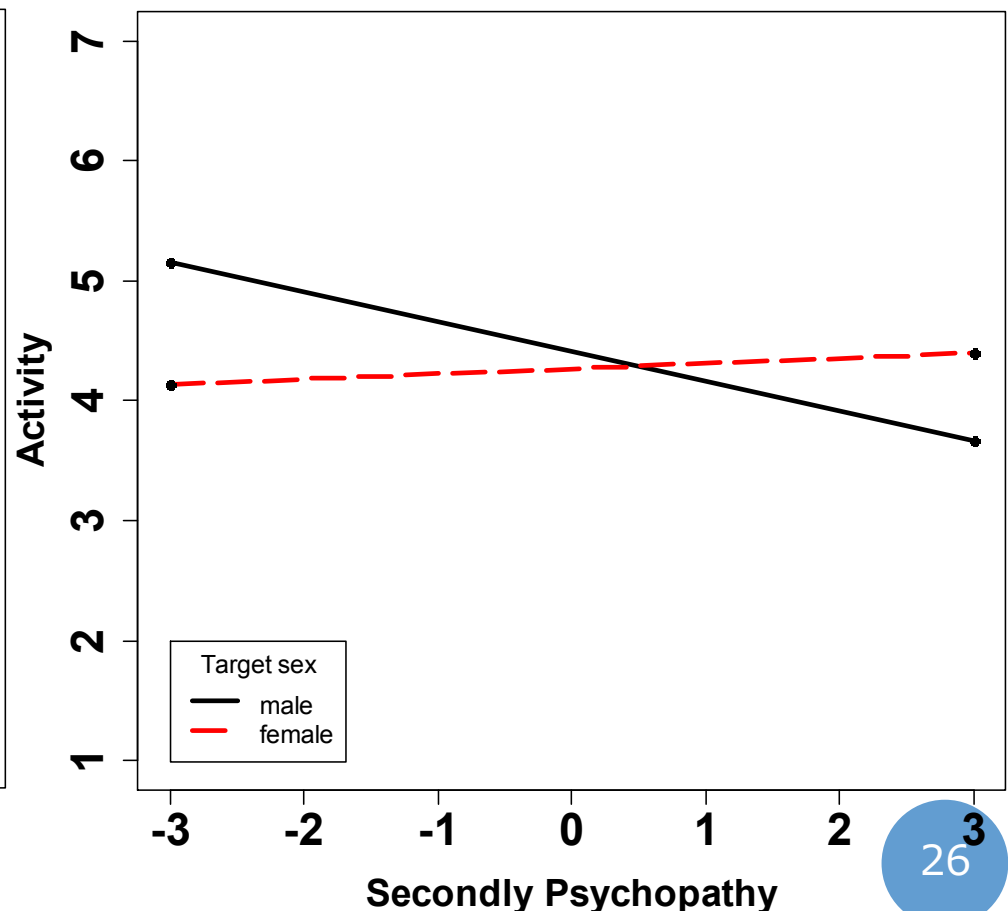
3. 調査研究

3-3. 結果—活動性 (3/6)

1次サイコパシー (PP)



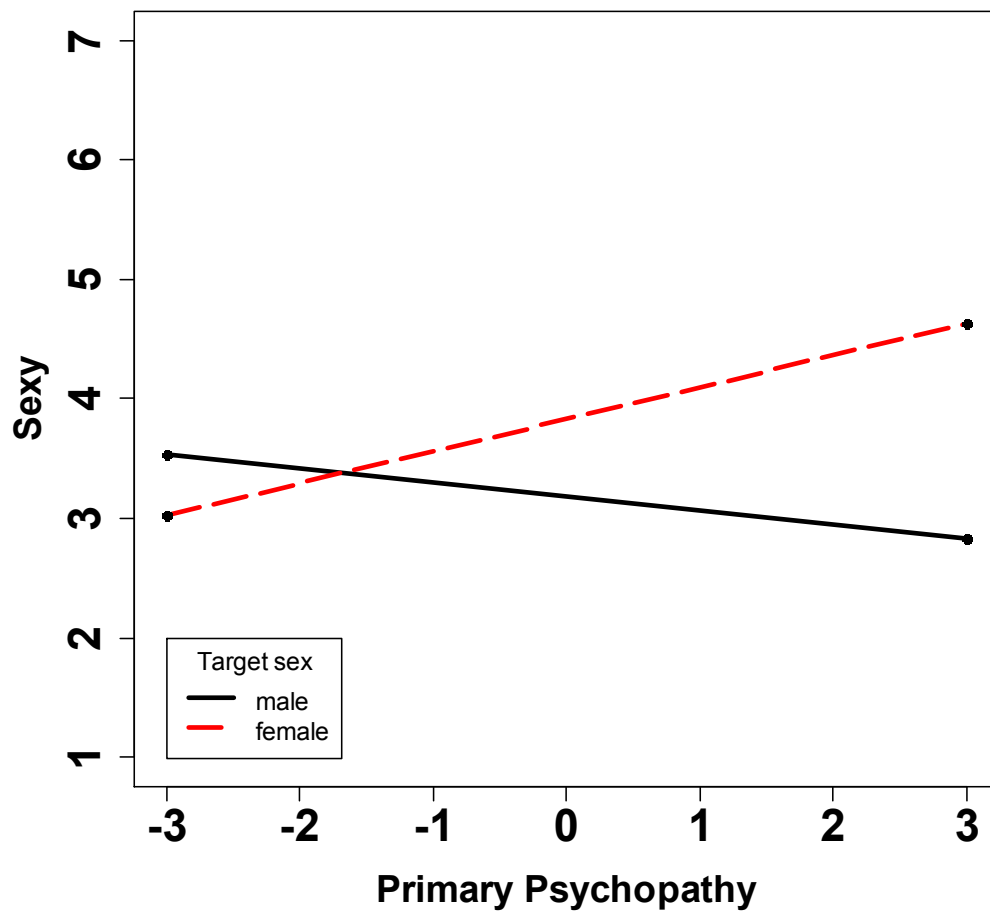
2次サイコパシー (SP)



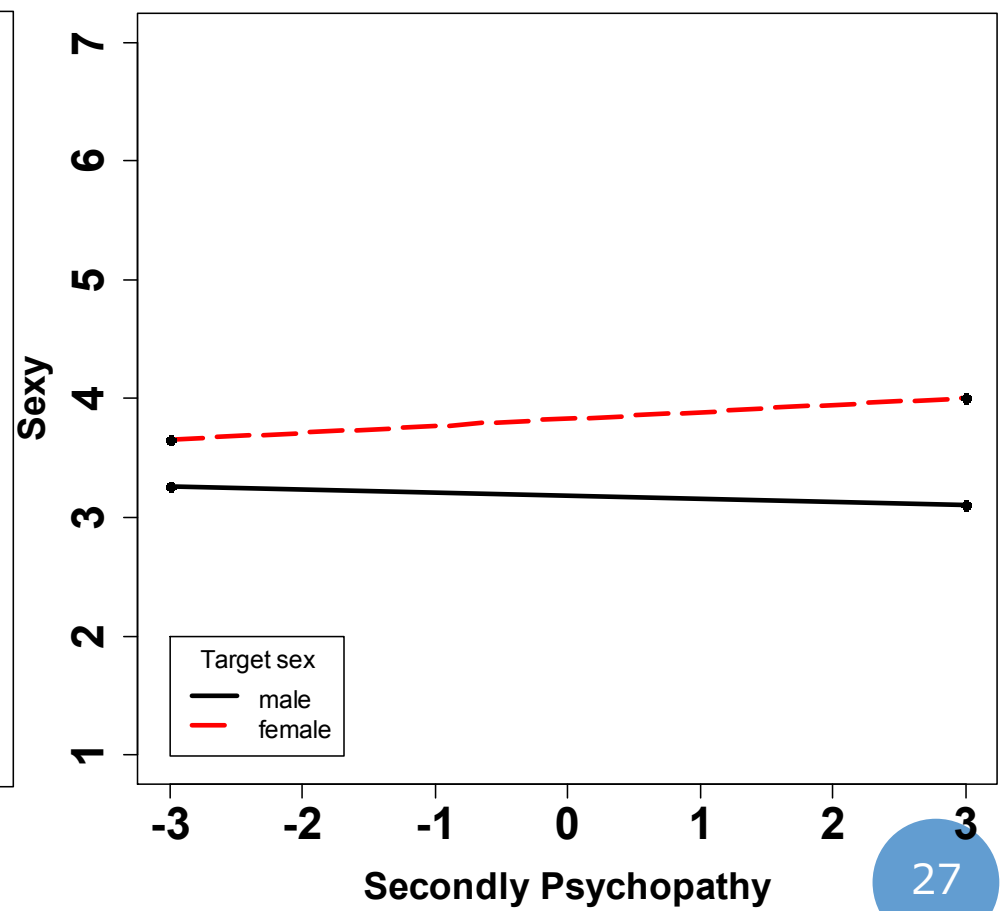
3. 調査研究

3-3. 結果—セクシーさ (4/6)

1次サイコパシー (PP)



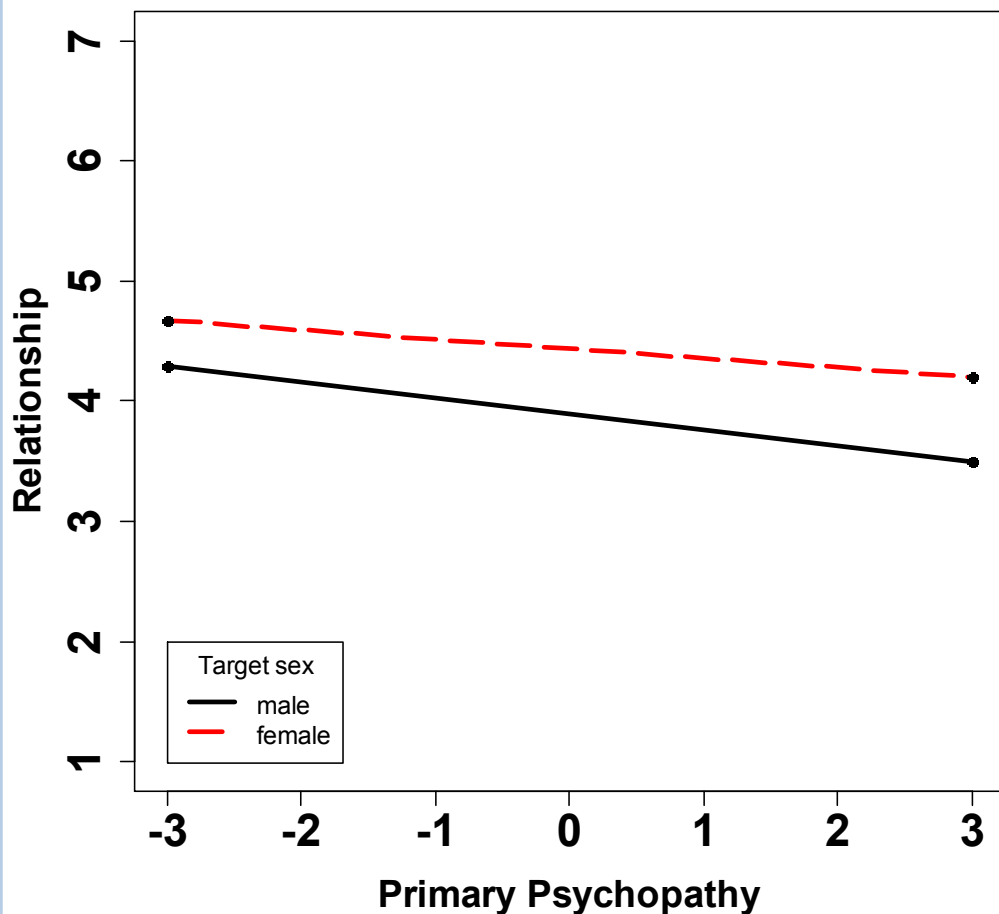
2次サイコパシー (SP)



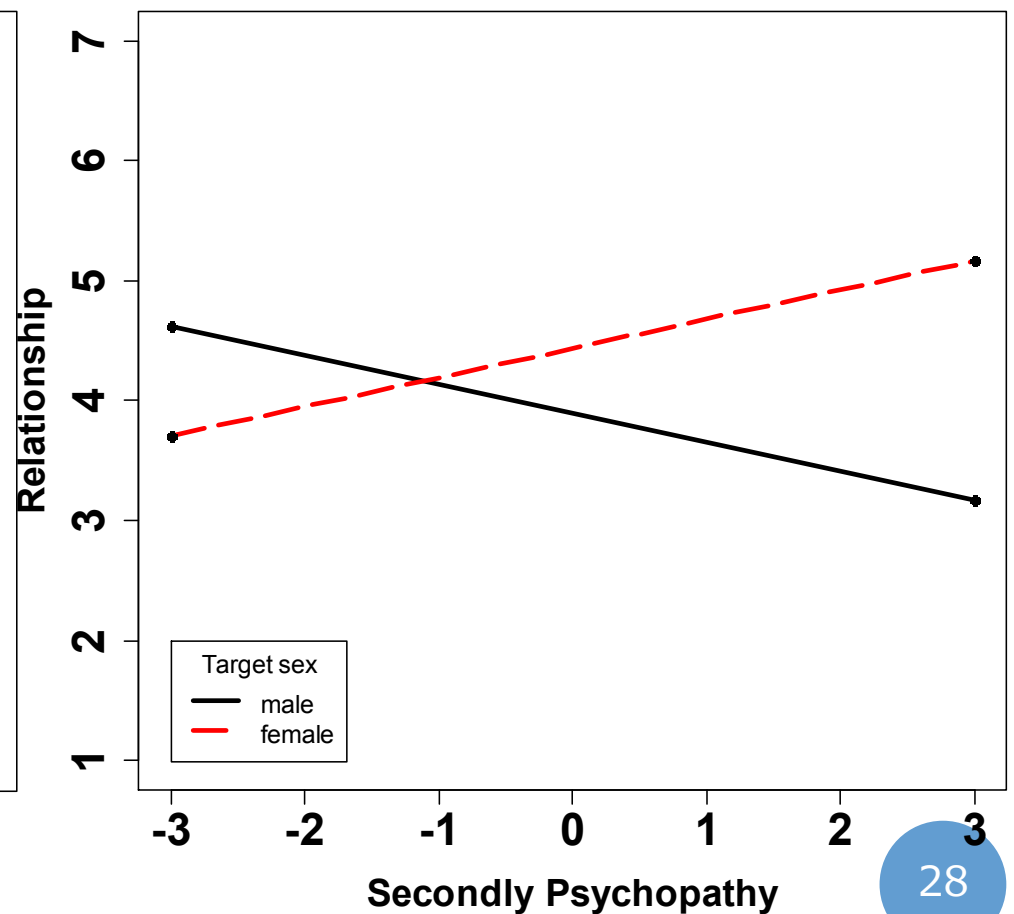
3. 調査研究

3-3. 結果—関係望ましさ (5/6)

1次サイコパシー (PP)



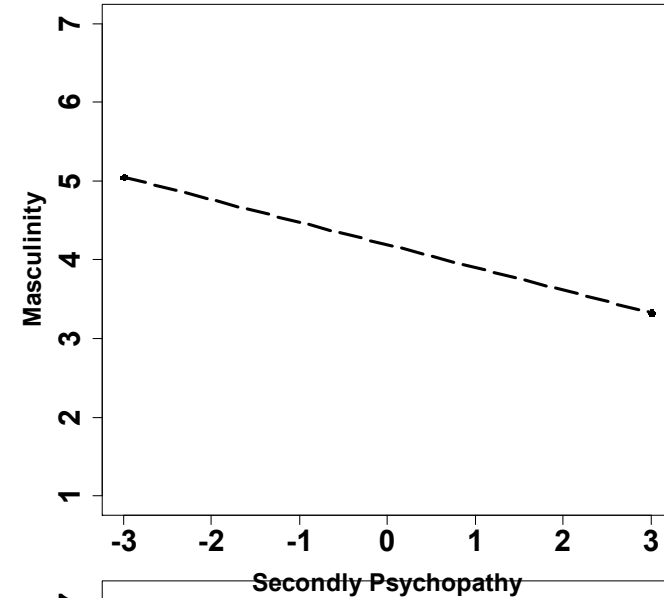
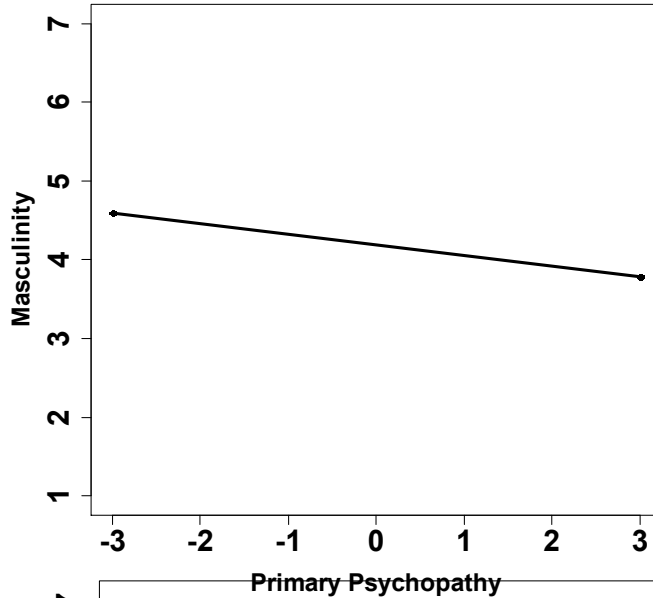
2次サイコパシー (SP)



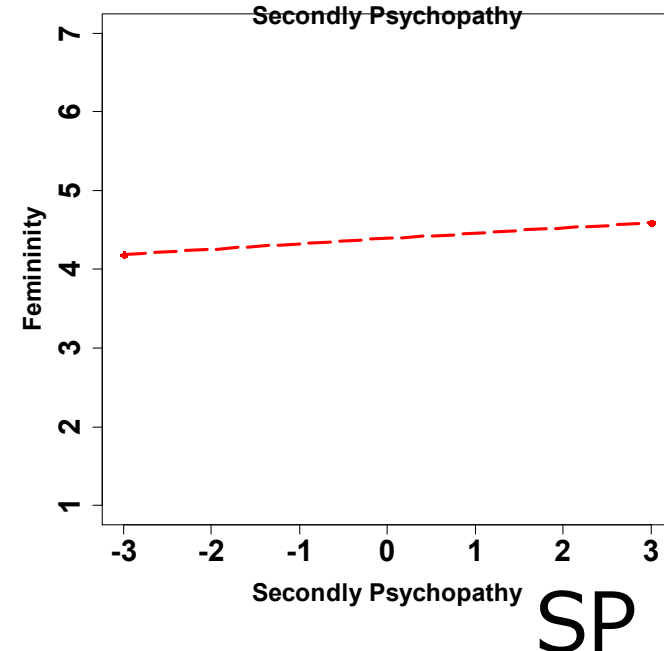
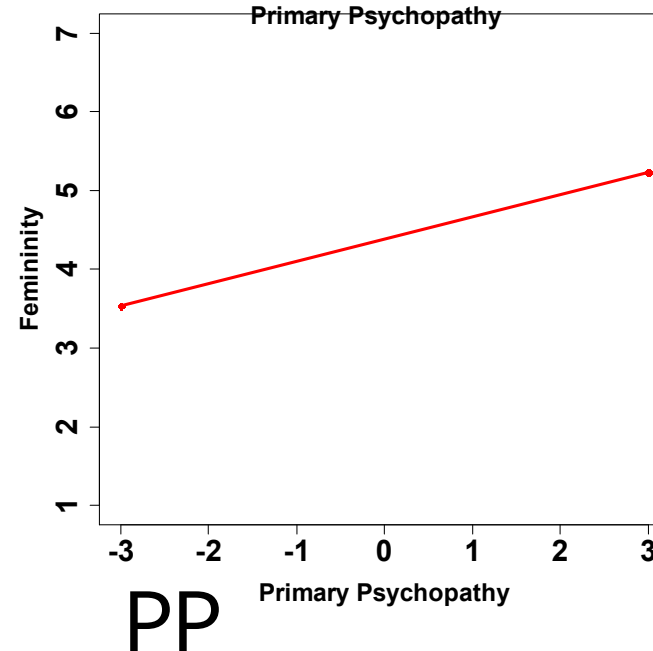
3. 調査研究

3-3. 結果—男性/女性らしさ (6/6)

男性らしさ



女性らしさ



PP

Primary Psychopathy

SP

Secondly Psychopathy

3. 調査研究

3-4. 考察—結果のまとめ

- 男性：サイコパシーが高いほど魅力的ではない。むしろ悪い！

- 女性：サイコパシーが高いほど魅力的

⇔魅力的な男で顕著なはずなのに？

— 今後の課題

- とにかく、サイコパシーの短期配偶は外見では説明しきれない。

3. 調査研究

3-4. 考察—今後の展望

- 仮説と逆になるのはなぜか?
 - 仮説：男女で正の関連
 - 結果：女性で正の関連, 男では負の関連
- 何が魅力的ではないという判断に決め手になるファクターか?
- 魅力的ではないにも関わらず短期配偶戦略ができる理由は?

知見のまとめ

- 男性：サイコパシー傾向が高いほど魅力的ではない
- 女性：サイコパシー傾向が高いほど魅力的

- ご意見などございましたら、
s.kiire0518@gmail (喜入暁)
までお願い致します。

引用文献

- Buss, D. M., & Schmitt, D. P. (1993). Sexual strategies theory: An evolutionary perspective on human mating. *Psychological Review*, 100, 204-232.
- Carter, G. L., Campbell, A. C., & Muncer, S. (2014). The Dark Triad: Beyond a 'male'mating strategy. *Personality and individual differences*, 56, 159-164. doi:10.1016/j.paid.2013.09.001
- Frederick, D. A., & Haselton, M. G. (2007). Why Is Muscularity Sexy? Tests of the Fitness Indicator Hypothesis. *Personality and Psychology Bulletin*, 33, 1167-1183.
- Fulton, J. J., Marcus, D. K., & Payne, K. T. (2010). Psychopathic personality traits and risky sexual behavior in college students. *Personality and Individual Differences*, 49, 29-33. doi:10.1016/j.paid.2010.02.035
- Furnham, A., Richards, S. C., & Paulhus, D. L. (2013). The Dark Triad of personality: A 10 years review. *Social and Personality Psychology Compass*, 7, 199-216. doi:10.1111/spc3.12018
- Holtzman, N. S., & Strube, M. J. (2012). People with dark personalities tend to create a physically attractive veneer. *Social Psychological and Personality Science*, 4, 461-467.
- Jonason & Kavanagh (2010). The dark of love: Love style and the Dark Triad. *Personality and Individual Differences*, 49, 606-610.
- Jonason, P. K., Li, N. P., & Buss, D. M. (2010). The costs and benefits of the Dark Triad: Implications for mate poaching and mate retention tactics. *Personality and Individual Differences*, 48, 373-378.
- Jonason, P. K., Li, N. P., Webster, G. W., & Schmitt, D. P. (2009). The Dark Triad: Facilitating short-term mating in men. *European Journal of Personality*, 23, 5-18.
- 大隅尚弘・大平英樹 (2010). 心の闇の側面——サイコパシーにおける感情の機能低下—— 感情心理学研究, 18, 2-14.
- 大隅尚広・金山範明・杉浦義典・大平英樹 (2007). 日本語版一次性・二次性サイコパシー尺度の信頼性と妥当性の検討 パーソナリティ研究, 16, 117-120.
- Visser et al. (2010). Psychopathy, sexual behavior, and esteem: It's different for girls. *Personality and Individual Differences*, 48, 833-838.